

1月23日（金） そろばん教室

3年生の算数の授業で、そろばんについて学びました。



講師の先生から、そろばんの歴史を伺いました。とても古くから使われていた道具と聞き、驚きました。



そろばんの各場所の名前を教えていただきました。玉を上下に区切っている部分を「はり」ということが分かりました。建物の「はり」と同じ意味なのだそうです。



集中して話を聞いています。その集中力が、そろばんには必要なのですね。

講師のみなさん、お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。